

プロジェクト報告書

団体名 ユーモアスピーチの会八王子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

第2回 笑いの集いイン八王子

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

ストレスの多い、世知辛い世の中です。
こんな時だからこそ、日常生活の中に積極的に笑いを取り入れることを市民に啓蒙したいと思います。
笑いが心身の免疫力を高め健康に良い効果を与えることは医学界でも認めています。
笑いはどんな人でも楽しく自分も明るくなるので、健康的な家庭づくりに寄与できると考えています。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

8月8日を「八王子笑いの日」に設定して、今年は第2回イベントを開催しました。
① 会員のユーモアスピーチ、ゲストによるユーモア講演 (ゲスト講師:2名)
② 落語家と漫談家を招聘し本物の噺を市民に聴いてもらいました (落語家:3名、漫談家1名)
③ 笑いの大事典を改版・増刷し無料配布 (100部作成し55部配布・・・当日以外にも市民に配布予定)
④ 当日のイベントには市民55名が参加した。なお、運営スタッフとして会員11名が参加
※特記事項 : 会場で東日本災害地を支援するための募金活動を実施(社会福祉協議会を通じて寄付)

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

・8月8日の会場確保と出演者との折衝が一大事でした。
市の施設申し込みをインターネットで3か月前(5月)に行ない、6月に抽選の結果、当選が確定し計画を進めることができました。出演していただく落語家との折衝は知人に仲介していただいたので比較的スムーズでした。
・集客に最大の努力を傾注しました。
市報や広告紙で募集を行いました参加者は予想より少なかったです。
結局、会員が口コミで友人・知人を勧誘し集客を行ないました。(有料42名、招待13名)

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

・今回は2回目のイベントでしたが、企画の段階から全会員に参加してもらい情報を共有して進めました。
・ポスターづくりや出演者との折衝は役割を分担し、それぞれが責任を果たして遂行することができました。
・集客には苦労しましたが、全員がチケットをさばいたことにより達成感を共有でき、楽しいイベントでした。
・来場者から来年も是非開催してほしいと要望と激励を受けました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

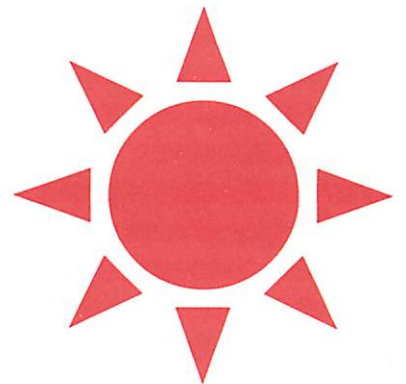
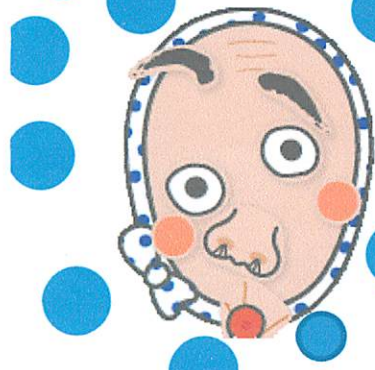
参考資料あり ・ 特になし

第2回

笑いの集い

in 八王子

●主催 ユーモアスピーチの会・八王子



●落語・漫談・ユーモアスピーチの披露
(真打:三遊亭圓王師匠、他)

ユーモア共和国憲法の配布

笑いの大事典の発売

日時 平成26年 **8月8日** (金・笑いの日)

14:00~16:00

会場 **クリエイトホール** 11階 視聴覚室

参加費 **1,000円**

申込み先 TEL/FAX 042-663-0068 E-mail hs@tv-jp.net 進藤

●真如苑助成事業

第2回「笑いの集いイン八王子」実施状況写真

平成26年8月8日
ユーモアスピーチの会八王子
(八王子市クリエイトホール)



ユーモアスピーチの講演風景1 (笑み筋体操)



落語風景 (落語協会真打 三遊亭 圓王師匠の熱演)